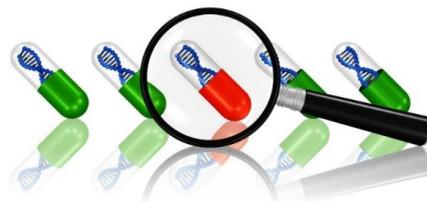


Promega Info

クリニカルシーケンス事業における Maxwell の役割



最先端の遺伝子解析技術で未来を切り開く

医療機関と連携し、精密医療に貢献

理研ジェネシスは、遺伝子解析の技術力と豊富な経験をもとに、基礎から臨床まで幅広くサービスを提供しています。遺伝子情報を活用した治療は、近年の科学技術や医療の発展により、患者さんにとって身近なものとなってきました。

理研ジェネシスでは、次世代シーケンサー（NGS）を用いて、疾患部位の検体や血液検体から疾患関連遺伝子の変異を網羅的に解析し、診断や治療の補助となる情報を付与するクリニカルシーケンスと呼ばれる検査をISO 15189 認定施設において行っています。

クリニカルシーケンスは、従来の単一遺伝子検査法では困難であった原因遺伝子の変異を検出する機会を大幅に増し、さまざまな治療の可能性を広げることのできる最先端の検査です。



クリニカルシーケンス検査の流れ

核酸の自動精製は遺伝子検査に有用

核酸の品質は検査の成功率を大きく左右する要因のひとつです。例えば、がんのクリニカルシーケンスでは、ホルマリン固定パラフィン包埋切片（FFPE）を用いた解析が主流ですが、固定条件などの影響により良質な核酸を得ることが難しく、解析困難となる可能性もあります。一定基準以上の核酸品質を安定的に得るためには、クリニカルシーケンスで取り扱う検体からの核酸抽出が可能な、自動核酸精製装置は有用と考えられます。また、日々多くの検査検体を受け入れる施設にとって、多検体処理が可能な自動装置は検査の煩雑さの解消にもつながっています。

理研ジェネシスでは、高品質かつ高純度な核酸（DNA/RNA）を抽出するために
Maxwell® RSC Instrument とその専用試薬を採用しています。

磁気ビーズを用いた
自動核酸抽出装置



Maxwell® RSC Instrument
(カタログ番号 AS4500)

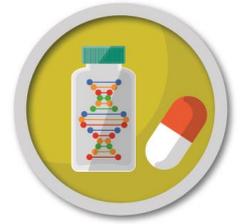
Promega Info

クリニカルシーケンスに関する お問い合わせは下記まで！

理研ジェネシスは、先端の遺伝子解析技術を使い、精密医療の実現を支援することを使命としております。

遺伝子解析を実施する施設は、臨床検査に関する複数の品質保証基準を満たしており、医療機関のご要望にお応えしたクリニカルシーケンス検査サービスを提供しております。

Clinical
Sequencing
Service



精密医療の実現を目指して

 riken genesis

お問合せ先

株式会社理研ジェネシス
営業部 クリニカルシーケンス課

www.rikengenesis.jp
TEL. 03-5759-6042 E-mail: info2@rikengenesis.jp

お問合せ先

プロメガ株式会社

www.promega.jp
TEL. 03-3669-7981 E-mail: PKKIS@promega.com

核酸精製の自動化に関するお問い合わせは上記まで！

Maxwell® RSC Instrument は独自の磁性体ビーズテクノロジーによる自動核酸精製装置です。用手法と異なり、手技の習熟度によるバラツキが無く、核酸精製品質を平準化します。

プロメガでは、検体運用に合わせた自動機の構成をご提案します。

16

10~48 / day



Maxwell® RSC Instrument

カタログ番号 AS4500
価格 ¥2,800,000

ランタイム 30~50 分程度（1日複数回の稼働が可能）Maxwell®
自動核酸精製入門機。16 検体分の試薬カートリッジを処理。
核酸定量 Quantus™ 付属

48

48~192 / day



Maxwell® RSC 48 Instrument

カタログ番号 AS8500
価格 ¥7,000,000

ランタイム 30~50分程度（1日複数回の稼働が可能）
Maxwell® RSC の拡張型で 48 検体を処理。バーコードリーダー標準装備。

48×n

96~300 / day



Maxprep™ Liquid Handler

カタログ番号 AS9100 など
価格 ¥11,500,000 ~

Maxwell® RSC の前処理および精製物の定量、
増幅反応調製などを行うセットアップ。
（Maxwell® RSC は含まれません）

